

ドボク管理 旭川支店の紹介

今回は、旭川支店の歴史と業務内容の紹介を行います。

株式会社ドボク管理旭川支店は平成2年4月、旭川市旭町1条12丁目に支店を開設、翌年7月に現在の旭町1条13丁目に新築移転しました。社屋は、旭川駅より北西約3kmの住宅街にあり、道央自動車道旭川鷹栖ICからのアクセスも良好です。平成26年7月、リフォーム工事で内外装を全面改修し、外構については一部舗装工事を行って現在の姿になりました。快適な社屋環境のもと支店長以下8名の社員で業務を遂行しています。



支店全景



平成25年以降に業務表彰された表彰状



室内

主な業務内容

開設当時は、主に道路調査(交通実態調査・解析、路面性状調査等)を行ってきましたが、近年においては農業土木の設計(区画整備事業、ほ場整備実施設計)を中心に、旭川近郊をはじめとして全道の各地区を本社及び札幌支店と連携をとりながら機動性を重視した体制で取り組んでいます。

旭川支店長 柏倉 良光

4月1日付けをもって旭川支店長に就任いたしました。微力ではございますが社業発展のため専心努力いたします所存でございます。何卒、前任者同様、格別のお引き立てとご指導を賜りますようお願い申し上げます。



技術社員の構成

旭川支店は、少人数ながら優秀な技術社員が8名在籍しています。表に示すように技術社員が幅広く複数の資格を保有し、日々の業務に励んでいます。その結果、高い技術力や経験が評価され表彰も数多く受賞しています。

しかしながら、土木業界で深刻な問題になっている技術者の高齢化、人材不足について当社も直面しており、旭川支店も同様の問題を抱えているのが現状です。

旭川支店では、若手技術社員や入職者へこの高い技術力を継承していくことが課題でもあり急務となっています。

旭川支店：受注業務の管理技術者要件に該当する資格取得一覧

資格名	人数
技術士 総合技術監理部門(農業-農業土木)	1名
技術士 農業部門(農業土木)	3名
RCCM(農業土木部門)	2名
RCCM(道路部門)	1名
RCCM(鋼構造及びコンクリート部門)	1名
農業土木技術管理士	4名
1級土木施工管理技士	4名
測量士	4名

技術社員への教育・取組み

技術社員への教育については、「ドカン! NO.35 (2017.10.15)」で紹介した通り、社員の技術力向上に取り組んでおり、昨年度は30歳の技術士も誕生しています。今年度においても、社内講座の実施、現場見学会の開催等の教育訓練がすでに始動し、旭川支店の社員が講師として関わっています。

新入社員の入職については、大手就職サイトを用いて求人募集を行っており、会社説明会が行われている状況です。また、当社では、今年度から社内環境の明確化に向けたキャリアパス制度を導入し、これにより、入職者や在籍社員が未来の自分をイメージできる環境のもと「やりがい」を感じながら働ける職場を目指しています。

最後に、旭川支店の社員については、技術指導・継承を目的に各拠点へ長期出張を行う等、精力的に活躍しています。今後は人材確保のため、1人でも新しい技術社員が入職してくれることを願っています。

